

「プロパティ（列の属性）」機能について

- 列の属性コマンドは、ワークシートの列に含まれる値の形式等を表示する機能です。
- 列の属性を把握することで、データクレンジングに必要な情報を手に入れることができます。
- 1行目の列名の欠落、空白列、数字テキスト日付混じりの列の存在などの潜在的な問題がある場合には、該当箇所は強調表示されます。

データ **ActiveData** 校閲 表示 ヘルプ

シートの結合 シートクエリ
シートの比較 ワークシート
シートの分割 タグ

ActiveDataワークシートコマンド

fx 数式列を追加
列の分割
列の結合
列の操作
空白列の削除
列の複製
空白列の追加
行番号の追加
乱数列の追加

列の属性

番号	F	G	H	I
8	8			
4	4	4	279.00	1,116.00
3	1	3	299.90	899.70
5	54			
17	11	2	129.00	458.00
1	5	4	229.00	916.00
19	58	2	129.00	458.00
12	61			
12	4	3	279.00	837.00
1	10	2	279.00	558.00
19	38	4	268.00	1,072.00

② 「列のプロパティ」ダイアログボックスが開きます。

列のプロパティ

シート: ①ソフトウェア開発 8列 x 133行

列名	A	B	C	D	E	F	G	H
受注No.	0	0	132	132	0	0	132	0
プロジェクト名称	131	132	0	0	130	132	0	0
売上高	0	0	0	0	2	0	0	0
制作原価	1	0	0	0	0	0	0	132
検収日	0	0	0	0	0	0	0	0
担当者	132	132	132	132	132	132	132	132
請求完了フラグ								
摘要								
セルの合計	132	132	132	132	132	132	132	132
コメント	先頭の空白文字		混合データ		固定値: 1		空白列です	
検出タイプ	テキスト	テキスト	番号	番号	テキスト	テキスト	番号	

表示 50 列の値 A (受注No.) 開始列 # 1

A	形式	数式	フォーマット
1 受注No.	String		G/標準
2 PJ190001	String		G/標準
3 PJ190002	String		G/標準
4 PJ190003	String		G/標準
5 PJ190004	String		G/標準
6 PJ190005	String		G/標準
7 PJ190006	String		G/標準

A1:受注No. (String)

ワークシート内の各項目(列)の値について、項目別に属性を表示します。

ダイアログボックス上部の項目別属性一覧上で、任意のセルをクリックすると、そのセルが属する列の詳細情報が表示されます。

- ① 「ActiveDataワークシートコマンド」グループ内の「列」から「列の属性」をクリックします。

「列のプロパティ」機能説明

ダイアログボックス上部

項目名のみで何も情報が入力されていない列を削除することができます。コメント欄に「空白列です。」と表示されている列が削除対象となります。

検出対象であるワークシートのヘッダ(1行目)が項目名として表示されます。

シート: ①ソフトウェア開発 8 列 x 133 行

列名	A	B	C	D	E	F	G	H
受注No.	0	プロジェクト名称	売上高	制作原価	検収日	担当者	請求完了 フラグ	摘要
数値セル	0		0	132	132	0	0	132
テキストセル	131		132	0	0	130	132	0
日付セル	0		0	0	0	2	0	0
空白セル	1		0	0	0	0	0	0
エラーセル	0		0	0	0	0	0	0
セルの合計	132		132	132	132	132	132	132
コメント		先頭の空白文字.			混合データ.		固定値: 1.	空白列です.
検出タイプ	テキスト	テキスト	番号	番号	テキスト	テキスト	番号	

「列のプロパティ」ダイアログボックスを開いたままワークシートの編集をすることが可能です。ワークシートを編集後に、このアイコンをクリックすると、列の属性を更新することができます。

列の属性コマンドでは、列名、数値セル、テキストセル、日付セル、空白セル、エラーセル、セルの合計について、検出結果を数字で表示します。また、潜在的な問題があるセルが含まれる場合は、コメント欄に表示されます。検出タイプについては、検出された表示形式のうち割合が高い表示形式が表示されます。複数の表示形式が混在する場合は、コメント欄に「混合データ」と表示されるため、併せてチェックが必要です。

ワークシートの形式情報が項目別に表示されます。

「列のプロパティ」機能説明

ダイアログボックス下部

ワークシート上、若しくは「列のプロパティ」ダイアログボックス」下部のいずれかで列情報の変更を行った場合、このアイコンをクリックするだけで、ワークシートの変更情報が「列のプロパティ」ダイアログボックス」下部に、「列のプロパティ」ダイアログボックス」下部の変更情報がワークシートの該当セルに反映されます。
 ※「列のプロパティ」ダイアログボックスの上部ウィンドウ(列の属性一覧)には反映されませんので、必要に応じてダイアログボックス上部の更新アイコンをクリックし情報更新を行って下さい。

形式	数式	フォーマット
String		G/標準
String		G/標準
String		G/標準
String		G/標準
String		G/標準
String		G/標準
String		G/標準

A1:受注No. (String)

「列のプロパティ」ダイアログボックスの上部ウィンドウ(列の属性一覧)の任意の列をクリックすると、ワークシートの該当列に格納されているセル情報が一覧表示されます。

該当列に格納されているセル情報に対して、形式情報が表示されます

左から「次のページ」、「最後のページ」、「前のページ」、「先頭ページ」の順にアイコンが並んでいます。